

## 緊急事態宣言の発令に伴う市の対応方針

(令和3年8月2日)

- 新型インフルエンザ等対策特別措置法に基づく、政府の緊急事態宣言に伴い千葉県が行う緊急事態措置の内容を踏まえ、本市の対応方針は以下のとおりとする。

### (1) 市民の皆様へ協力を求めるもの

◆お盆、長期休暇中であっても、日中を含め、不要不急(※)の外出・移動は控えるよう求める。

特に、

- ・ 20時以降の不要不急の外出自粛
- ・ 外出する必要がある場合にも、極力家族や普段行動をとともにしている仲間と少人数で、混雑している場所や時間を避けて行動すること
- ・ 感染対策が徹底されていない飲食店等や休業要請または営業時間短縮の要請に応じていない飲食店等の利用を厳に控えること

を徹底するよう求める。

(※)医療機関への通院、食料・医薬品・生活必需品の買い出し、必要な職場への出勤、屋外での運動や散歩など、生活や健康の維持のために必要なものは対象外とする。

◆不要不急の帰省や旅行など都道府県間の移動は極力控え、どうしても避けられない場合は感染防止策の徹底とともに、出発前または到着地での検査を検討するよう求める。

◆路上・公園等における集団での飲酒など、感染リスクが高い行動は控えるよう求める。

◆自宅等で同居家族以外の方が集まって飲酒をするいわゆる「宅飲み」は控えるよう求める。また、飲酒を伴わないホームパーティー等も控えるよう求める。

◆飲食時は黙って食べ、会話をする際は必ずマスクを着用するよう求める。同居家族以外では、いつも近くにいる人と、少人数で飲食するよう求める。

(2) 事業者の皆様へ協力を求めるもの

- |  |
|--|
| ◆千葉県が行う飲食店およびカラオケ店等への休業要請と、酒類とカラオケ設備を提供（利用者による酒類の店内持ち込みを含む）しない場合の20時以降の営業自粛要請を受け、市内飲食店およびカラオケ店等に対して、県の休業要請および営業自粛要請の遵守を求める。また、飲食店以外の施設においても、20時以降の営業自粛要請の遵守を求める。 |
| ◆テレワーク・在宅勤務・時差出勤の取組を強力に推進するよう求める。  |
| ◆職場・寮における感染防止策を徹底するよう求める。  |
| ◆20時以降の不要不急の外出自粛を徹底することを踏まえ、事業の継続に必要な場合を除き、20時以降の勤務を抑制するよう求める。   |
| ◆従業員に対し、基本的な感染防止対策の徹底や、会食自粛の呼びかけ、特に、職場での「居場所の切り替わり」に注意するよう求める。   |
| ◆屋外照明（防犯対策上、必要なもの等を除く）は早めに消灯するよう求める。   |
| ◆徹底した換気を行うよう求める（例えば、二酸化炭素濃度測定器を用いて店内を測定し、二酸化炭素濃度が一定水準（1,000ppm）を超えないように換気や収容人数を調整する等）。   |
| ◆機械換気設備がある場合は適切に稼働させ、ない場合は30分に1回以上、数分程度、二方向の窓を全開するなどにより換気量を確保するよう求める。窓が一つしかない場合は、ドア等を開けるよう求める。   |

### (3) 催物(イベント等)の開催に関する協力依頼

◆催物等の参加上限人数は、千葉県が示す要件に合わせるよう求める。

＜千葉県が示す要件＞

・ 8月2日から8月31日まで＝5,000人以下。収容率50%以内

※9月1日以降は感染状況等を踏まえ、あらためて判断する。

・ 収容定員が設定されていない場合は、十分な人と人との距離（1m）の確保

◆感染防止のため、入場者の整理、誘導を求める。

◆イベント参加者に対しては、感染防止対策の徹底を求める。

### 引き続き、市民・事業者等へ協力を求めるもの

#### (1) 市民の皆様への基本的な感染症対策の協力依頼

- ・ こまめな手洗い・マスクの着用・人と人との距離をとること・3つの密の回避について引き続き協力を求める。
- ・ また、新型コロナウイルス感染症対策分科会より提言された感染リスクが高まる「5つの場面」に気をつけた日常生活の見直し・定着を図る。

#### (2) 事業者の皆様への協力依頼

- ・ 「3つの密」を避けるような対策を講じるよう求める。
- ・ 職場や店舗等に関して、千葉県作成「感染拡大防止チェックリスト」により、感染拡大防止のための取組を適切に行うとともに業種別の感染拡大予防ガイドライン等（内閣官房ホームページに掲載）を確実に実践し、感染拡大防止対策を徹底するよう求める。

※ガイドラインが策定されていない場合は、類似する業種のガイドラインを参考に対策を徹底

### 市の所管事業の対応

#### (1) 市公共施設について

- ・ 市公共施設の開館時間は、原則20時までとする。  
ただし、施設の利用状況等を考慮し感染リスクが高いと判断した場合は、20時以前に閉館するなど柔軟な対応を行う。

(2) 市主催イベント・集会について

- ・ イベント・集会の開催については、今一度その必要性等について慎重に考え、時期をずらすことやオンライン開催等への変更などを検討し、それが困難な場合は、千葉県が示す開催制限の基準を遵守のうえ、感染防止対策に細心の注意を払って行う。

(3) 市が後援等をするイベント・集会について

- ・ 市主催イベント・集会の取扱いを鑑みた慎重な対応を求める。

(4) 市職員の勤務体制について

- ・ 公共交通機関を利用する職員等を対象とした時差出勤を継続する。
- ・ 市の職員は、新型コロナウイルス感染症対応の業務を担っているため、通常勤務体制を基本とするが、保育所等や学校の休校等により、子の世話をを行うためやむを得ない場合や、妊産婦であって本人から在宅勤務を希望する旨の申し出があった場合は配慮する。
- ・ カウンターのシート設置、机間の間仕切り設置、バックアップオフィス、換気の徹底等の感染防止対策を継続する。

(5) 市立学校について

- ・ 児童生徒の健康安全を第一に考え、本市の「学校における新型コロナウイルス感染拡大防止ガイドライン」に従って感染リスク低減に取り組み、感染の状況を見据えながら、これまで同様に慎重な対応を継続する。

**上記対応の周知方法**

- ・ 各部署が所管するあらゆる発信ツール、関係団体を活用して周知する。